

2023年度

科目別 授業標準基準

【くすり学科 1年生】



学校法人 経專学園
経專医療事務薬業専門学校

【くすり学科 1年】

《共通科目》……………3～24

＜専門科目＞

■一般用医薬品 ■薬学基礎 ■サプリメント ■疾病学 ■解剖生理学 ■医療用語
■登録販売者試験対策

＜一般科目＞

■POP ■サービス接遇知識 ■サービス接遇技術 ■電話活用技能
■コミュニケーション技法 ■パソコン(Word) ■パソコン(Excel) ■PC総合
■就職対策

《コース科目》……………25～34

＜薬剤師アシスタント＞

■医療用医薬品 ■医療保険制度 ■調剤事務

＜健康・医薬品アドバイザー＞

■グループディスカッション ■筆記試験対策
■流通小売業基礎 ■マーチャндаイジング、ストアオペレーション
■マーケティング、販売・経営管理

＜美容・化粧品アドバイザー＞

■グループディスカッション ■筆記試験対策
■化粧品学 ■皮膚科学

※科目名に____が付いているものは前期の科目。
科目名に何も付いていないものは後期の科目。
科目名に_____が付いているものは全期の科目。

くすり学科1年生

目標取得資格名 < 薬学検定3級 >

修得目標

- ・薬学検定3級の出題科目となっており（A分野）本試験で合格基準80%以上を目標とする。
 - ・一般用医薬品の作用、効果（効能）、副作用、使用上の注意等を理解し、購入者に対して情報提供や相談対応が出来る知識を身に付ける。
- ※この科目はドラッグストアでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：60コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数：42コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・登録販売者試験テキスト&要点整理 改	谷口 郁代	・登録販売者試験テキスト&要点整理 改	谷口 郁代

授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
1：1～4コマ	医薬品概論 (医薬品の本質・薬効と副作用)	1：1～3コマ	口腔咽喉薬・うがい薬
2：5～8コマ	医薬品概論（相互作用・小児、妊婦 高齢者への投与注意）	2：4～6コマ	胃の薬（制酸薬・健胃薬・消化薬）
3：9～12コマ	解熱鎮痛薬（プロスタグランジンの 働きと薬剤によるリスク）	3：7～9コマ	腸の薬（整腸薬・止瀉薬・瀉下薬）
4：13～16コマ	解熱鎮痛薬（解熱鎮痛成分と抗炎症 作用）	4：10コマ	胃痛鎮痛鎮痙薬（抗コリンと内臓痛・各 成分）
5：17～20コマ	解熱鎮痛薬（鎮静成分・胃粘膜保護 成分）	5：11～12コマ	浣腸薬・駆虫薬（寄生虫の種類・各 成分）
6：21～24コマ	かぜ薬（風邪症候群・インフルエン ザ、ウイルス性胃腸炎との区分）	6：13～15コマ	痔の薬（外用・内用・各成分） その他の泌尿器用薬
7：25～28コマ	かぜ薬（ヒスタミン・抗ヒスタミン の作用）	7：16～18コマ	内服アレルギー用薬（アレルギーの症状・各 成分）
8：29～32コマ	かぜ薬（自律神経・抗コリンとアド レナリン作動）	8：19～21コマ	鼻に用いる薬（スプレー式鼻炎用点鼻薬）
9：33～36コマ	かぜ薬（抗炎症成分・漢方、生薬）	9：22～24コマ	眼科用薬（点眼薬の種類・症状と各 成分） 外皮用薬（傷口等の殺菌消毒）
10：37～40コマ	睡眠改善薬（睡眠障害・配合成分） 眠気防止剤（カフェイン）	10：25～27コマ	外皮用薬（角質化、かさつき改善） (抗菌・抗真菌)（頭皮・毛根）
11：41～44コマ	鎮量、乗物酔い（動揺病・眩暈のメカ ニズム・局所麻酔・各成分）	11：28～30コマ	強心薬（動悸息切れの症状・各成分）
12：45～48コマ	小児鎮静薬（鎮静作用・小児への投与 注意）	12：31～33コマ	高コレステロール改善薬（血中コレステロール・各 成分）
13：49～52コマ	鎮咳去痰薬（麻薬性、非麻薬性・咳中 枢）	13：34～36コマ	貧血用薬（鉄製剤）その他循環器用 薬
14：53～56コマ	定期試験	14：37～39コマ	まとめ・定期試験
15：57～60コマ	定期試験解答・まとめ	15：40～42コマ	定期試験解答・1年次振り返り
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） (±10点)		定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） (±10点)	

くすり学科1年生

目標取得資格名 < 薬学検定3級 >

修得目標

・医薬品の基礎（成分名、特徴、副作用等）を理解し、薬学検定3級試験の合格基準80%以上を目標とする。

※この科目は調剤薬局での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・薬学検定試験対策 オリジナルプリント	岡野 祐規子	・薬学検定試験対策 オリジナルプリント	岡野 祐規子

授 業 進 行 計 画

1 : 1～2コマ オリエンテーション 2 : 3～4コマ 薬学概論① 3 : 5～6コマ 薬学概論② 4 : 7～8コマ 薬の服用方法 5 : 9～10コマ 薬の形 6 : 11～12コマ 薬の副作用と相互作用 7 : 13～14コマ 生活習慣病 8 : 15～16コマ 栄養素、保健機能食品 9 : 17～18コマ サプリメント、アレルギー 10 : 19～20コマ 解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬 11 : 21～22コマ 鼻炎用薬、かぜ薬 12 : 23～24コマ 胃腸薬 13 : 25～26コマ 目薬 14 : 27～28コマ 定期試験 15 : 29～30コマ 解答	1 : 1～2コマ 乗り物酔い止め薬 肩こり・腰痛・筋肉痛薬 2 : 3～4コマ 外用皮膚炎薬 下痢止め薬 3 : 5～6コマ 整腸薬 便秘治療薬 4 : 7～8コマ 水虫治療薬 痔治療薬 5 : 9～10コマ 過去問演習 6 : 11～12コマ 過去問演習 7 : 13～14コマ 過去問演習 8 : 15～16コマ 過去問演習 9 : 17～18コマ 代表的な生薬 10 : 19～20コマ 代表的な漢方薬① 11 : 21～22コマ 代表的な漢方薬② 12 : 23～24コマ 代表的な漢方薬③ 13 : 25～26コマ まとめ 14 : 27～28コマ 定期試験 15 : 29～30コマ 解答
--	--

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）
-------------------------------	-------------------------------

くすり学科1年生

目標取得資格名< 薬学検定3級 >

修得目標

- ・薬学検定3級の出題科目となっており（A分野）本試験で合格基準80%以上を目標とする。
- ・人間に必要な栄養素を理解し、購入者に対して情報提供や相談対応が出来る知識を身に付ける。

前期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・オリジナルプリント

添田 衛

・オリジナルプリント

添田 衛

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

第1回 ガイダンス

第1回 栄養機能食品

第2回 サプリメントとは

第2回 ↓

第3回 三大栄養素 炭水化物

第3回 試験頻出サプリメント

第4回 三大栄養素 たんぱく質

第4回 ↓

第5回 三大栄養素 脂質

第5回 薬学検定 対策

第6回 ビタミン 水溶性ビタミン

第6回 ↓

第7回 ビタミン 脂溶性ビタミン

第7回 ↓

第8回 ミネラル 必須元素

第8回 一般的なサプリメント①

第9回 ミネラル 必須微量元素

第9回 一般的なサプリメント②

第10回 保健機能食品とは

第10回 病気と栄養の関係①

第11回 特定保健用食品（トクホ）

第11回 病気と栄養の関係②

第12回 ↓

第12回 病気と栄養の関係③

第13回 前期のまとめ、

第13回 後期のまとめ

第14回 定期試験

第14回 定期試験

第15回 定期試験、解答解説

第15回 定期試験、解答解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生

目標取得資格名 < 薬学検定3級 >

修得目標

- ・薬学検定3級の出題科目となっており（C分野）本試験で合格基準80%以上を目標とする。
- ・疾患（特に生活習慣病）の概略、予防、改善等の知識を身に付ける。

※この科目は医療機関での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数：28コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
<ul style="list-style-type: none"> ・目で見えるからだのメカニズム ・薬学検定テキストB・C分野 	高岡 智寿	<ul style="list-style-type: none"> ・目で見えるからだのメカニズム ・薬学検定公式テキスト B・C分野 	高岡 智寿
授業進行計画		授業進行計画	
<p>4/14 1：疾病学の基礎① ホメオスタシスの破綻が病気のはじまり、からだの部位と機能、病気の発見に役立つ検査</p> <p>4/21 2：疾病学の基礎② 統計から病気を探る…多くの人が抱える自覚症状や病気</p> <p>4/28 3：疾病学の基礎③ 悪性新生物・生活習慣病・感染症を知ろう</p> <p>5/12 4：筋骨格系疾患① 筋骨格のしくみと働き、外傷1（打撲・ねんざ・脱臼・骨肉腫）</p> <p>5/19 5：筋骨格系疾患② 外傷2（骨折・骨粗しょう症） 脊椎の構造と腰痛（椎間板ヘルニア・変形性脊椎症）</p> <p>5/26 6：筋骨格系疾患③ 膝・肩・足関節の病気（変形性膝関節症・五十肩・外反母趾）、筋骨格系まとめ</p> <p>6/2 7：循環器系疾患① 心臓、血管、リンパ管のしくみと働き、血管の障害（静脈瘤、動脈硬化、動脈瘤）</p> <p>6/9 8：循環器系疾患② 血圧の基礎知識、血圧の異常（高血圧・低血圧）</p> <p>6/16 9：循環器系疾患③ 心臓の病気（虚血性心疾患、心不全、不整脈・心臓突然死）、循環器系まとめ</p> <p>6/23 10：血液系・免疫系疾患① 体液のしくみと働き、赤血球の働きとさまざまな貧血</p> <p>6/30 11：血液系・免疫系疾患② 白血球・リンパ球の働き、血液のガン（白血病、悪性リンパ腫ほか）、血小板の働きと出血性疾患（血友病ほか）、血液系まとめ</p> <p>7/7 12：血液系・免疫系疾患③ 免疫（生体防御機能）のしくみと働き、免疫機能の異常から病気が起こるしくみ、膠原病の特徴・疾患、免疫系まとめ</p> <p>7/14 13：呼吸器系疾患① 呼吸器系の機能と構造、呼吸器の病気（かぜとインフルエンザ・肺炎・アレルギー性鼻炎・喘息）</p> <p>7/21 14： 1講目…試験範囲外の呼吸器の病気、試験対策時間 2講目…定期試験</p> <p>7/28 15：呼吸器系疾患② 呼吸器の病気（肺がん・肺結核・COPD・気胸・SAS）、呼吸器系まとめ 熱中症対策と救急法</p>		<p>10/6 1：消化器系疾患① 消化器のしくみと働き、食道の機能と構造、食道の病気（逆流性食道炎・食道潰瘍・食道がん）</p> <p>10/9 2：休日</p> <p>10/16 3：消化器系疾患② 胃・腸の機能と構造・病気（胃潰瘍・胃がん・胃炎）</p> <p>10/23 4：消化器系疾患③ 大腸の病気（大腸ポリープ・大腸がん・潰瘍性大腸炎・クローン病・痔疾患／下痢と便秘（機能性））</p> <p>10/30 5：消化器系疾患③ 肝臓・胆のう・膵臓の機能と構造、各臓器の病気（肝炎・肝硬変、胆石症・胆のう炎、膵炎）、消化器系まとめ</p> <p>11/6 6：内分泌・代謝系疾患① 内分泌・代謝系の機能と構造、甲状腺疾患（バセドウ病、慢性甲状腺炎）</p> <p>11/13 7：内分泌・代謝系疾患② 代謝系の病気（糖尿病・脂質異常症・高尿酸血症）、内分泌系・代謝系まとめ</p> <p>11/20 8：泌尿器系疾患① 泌尿器の機能と構造、腎・尿路の病気（排尿障害、CKD・腎炎・腎不全） ★11/24(金)薬学検定3級</p> <p>11/27 9：泌尿器系疾患②、生殖器系疾患① 腎・尿路の病気（泌尿器系感染症・尿路結石症）、男性生殖器の機能と構造、前立腺肥大症・前立腺ガン</p> <p>12/4 10：生殖器系疾患② 女性生殖器の機能と構造（月経のしくみ・妊娠・出産）、月経異常・PMS・月経困難症・更年期障害、性感染症 子宮・卵巣の病気（子宮内膜症・子宮筋腫・子宮ガン・卵巣嚢腫・乳がん）、泌尿器系・生殖器系まとめ</p> <p>12/11 11：脳・神経系疾患① 脳神経系の機能と構造、頭痛・脳卒中・硬膜下血腫・脳腫瘍</p> <p>1/15 12：脳・神経系疾患② パーキンソン病・認知症・精神疾患（うつ病・統合失調症）、脳神経系まとめ</p> <p>1/22 13：感覚器系疾患① 眼・耳・口の機能と構造、試験範囲のみ解説（白内障・緑内障、老人性・突発性難聴）</p> <p>1/29 14：感覚器系疾患② 1講目…試験範囲外の眼・耳・口の病気、試験対策時間 2講目…定期試験</p> <p>2/5 15：感覚器系疾患③ 皮膚の機能と構造・病気、感覚器系まとめ</p>	
成績評価方法		成績評価方法	
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）（±10点）		定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）（±10点）	

くすり学科1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・身体の構造と働きの基本的な知識を習得し、薬の作用・効果について理解する。

※この科目は医療機関での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・目で見えるからだのメカニズム	八木 一恵	・目で見えるからだのメカニズム	八木 一恵

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
1：1～2コマ 自己紹介・細胞 2：3～4コマ 呼吸器① 3：5～6コマ 呼吸器② 4：7～8コマ 呼吸器③ 5：9～10コマ 呼吸器④ 6：11～12コマ 循環器① 7：12～14コマ 循環器② 8：15～16コマ 循環器③ 9：17～18コマ 循環器④ 10：19～20コマ 消化器① 11：21～22コマ 消化器② 12：23～24コマ 消化器③ 13：25～26コマ 消化器④ 14：27～28コマ 定期試験 15：29～30コマ 試験解説	1：1～2コマ 泌尿器① 2：3～4コマ 泌尿器② 3：5～6コマ 泌尿器③ 4：7～8コマ 内分泌① 5：9～10コマ 内分泌② 6：11～12コマ 感覚器① 7：12～14コマ 感覚器② 8：15～16コマ 感覚器③ 9：17～18コマ 骨・筋肉① 10：19～20コマ 骨・筋肉② 11：21～22コマ 神経系① 12：23～24コマ 神経系② 13：25～26コマ 定期試験 14：27～28コマ 試験解説
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）

くすり学科1年生

目標取得資格名 < 薬学検定3級 >

修得目標

- ・薬学検定3級の出題科目となっており（B分野）本試験で合格基準80%以上を目標とする。
 - ・薬学を主とした医療用語を理解し、実現場で活用できるようにする。
- ※この科目はドラッグストアでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・薬学検定B、C分野 公式テキスト	谷口 郁代		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

1：1～2コマ オリエンテーション 2：3～4コマ 身体の構造に関する用語 3：5～6コマ 身体の構成・性質に関する用語 4：7～8コマ 体内の状態に関する用語 5：9～10コマ ホルモンなどの体内生理活性物質 6：11～12コマ 細菌・ウイルスなどの微生物 7：13～14コマ 毒素・有害物質 8：15～16コマ 疾患・疾病の予防 9：17～18コマ 疾患・疾病の予防 10：19～20コマ 薬・サプリメントの分類・種類 11：21～22コマ 薬の体内での影響・動態 12：23～24コマ 法・規則・医療概念・制度 13：25～26コマ 前期振り返り 14：27～28コマ 定期試験 15：29～30コマ 定期解答・まとめ	
--	--

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	
-------------------------------	--

くすり学科1年生

目標取得資格名<登録販売者試験>

修得目標

- ・登録販売者試験で出題される範囲を1年次から学習することで出題の傾向に慣れること。2年次に受験予定の本試験で求められる合格基準（70%以上）の正解率を達成できる力を身につけること。をを目的とする。

前期/授業予定コマ数：	コマ（1授業45分）	後期/授業予定コマ数：	28コマ（1授業45分）
-------------	------------	-------------	--------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・登録販売者試験テキスト&要点整理 改 薬事日報社	時野 香里

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

	1：1～2コマ 登録販売者試験について （合格率・合格基準・各章の合格点） 北海道の問題傾向 2：3～4コマ 第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識 3：5～6コマ 第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識 4：7～8コマ 第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識 5：9～10コマ 第1章 第1章 確認テスト 6：11～12コマ 第5章 医薬品の適正使用・安全対策 7：13～14コマ 第5章 医薬品の適正使用・安全対策 8：15～16コマ 第5章 医薬品の適正使用・安全対策 9：17～18コマ 第5章 医薬品の適正使用・安全対策 10：19～20コマ 第5章 第5章確認テスト 11：21～22コマ 第4章 薬事関係法規・制度 12：23～24コマ 第4章 薬事関係法規・制度 13：25～26コマ 定期試験 14：27～28コマ 解答週、まとめ
--	---

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）
--	-------------------------------

くすり学科1年生

目標取得資格名< なし >

修得目標

- ・ドラッグストアや調剤薬局内で、商品販売するためのPOP作成が出来る技術を身に付ける。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・なし

佐渡谷 加奈子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

1 : 1～2コマ POPのルール・POPについて知ろう
マーカーの使い方

2 : 3～4コマ 丸型・くさび型の数字の練習

3 : 5～6コマ 丸型・くさび型の復習、数字の習得

4 : 7～8コマ カタカナプリント練習

5 : 9～10コマ ひらがなプリント練習

6 : 11～12コマ 色々なマーカーを使ってみよう

7 : 13～14コマ
漢字・単語・飾り文字やその他の字体

8 : 15～16コマ POP制作の手順
目をひく、心をつかむPOPにするには

9 : 17～18コマ POP制作（基礎編）

10 : 19～20コマ POP制作（ステップアップ編）

11 : 21～22コマ イメージや色による演出・効果

12 : 23～24コマ POP制作（応用）

13 : 25～26コマ POP制作（応用）

14 : 27～28コマ 試験 クラフトPOP制作

15 : 29～30コマ クラフトPOP制作、試験結果解説

成績評価方法

成績評価方法

定期試験＋平常点（制作内容、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生

目標取得資格名<サービス接遇検定3級>

修得目標

- ・サービス接遇検定3級の出題範囲における理論・実技共に合格基準60%以上を目標とする。
- ・一般的な接遇マナーを理解し、実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・サービス接遇検定3級 公式テキスト	金子 奈津子		

授 業 進 行 計 画

1：1～2コマ サービス接遇検定3級対策① （サービススタッフの資質） 2：3～4コマ サービス接遇検定3級対策② （専門知識） 3：5～6コマ サービス接遇検定3級対策③ （一般知識） 4：7～8コマ サービス接遇検定3級対策④ （対人技能…人間関係、接遇知識） 5：9～10コマ サービス接遇検定3級対策⑤ （対人技能…話し方、服装） 6：11～12コマ サービス接遇検定3級対策⑥ （実務技能） 7：13～14コマ サービス接遇検定3級対策⑦ （まとめ） 8：15～16コマ サービス接遇検定3級対策⑧ （まとめ） 9：17～18コマ サービス接遇知識① （サービスとマナー） 10：19～20コマ 検定振返り、サービス接遇知識② （マナーの歴史） 11：21～22コマ サービス接遇知識③（専門知識） 12：23～24コマ サービス接遇知識④（対人技能） 13：25～26コマ サービス接遇知識応用⑤ 14：27～28コマ 定期試験、サービス接遇知識⑥ 15：29～30コマ 定期試験解答、サービス接遇知識⑦ （前期まとめ）	
---	--

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	
-------------------------------	--

くすり学科1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

- ・社会人として基礎となる一般的な接遇マナーを理解し、実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・ゼロから教えてビジネスマナー	金子 奈津子

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
	第1回 社会人としての心がまえ 第2回 社会人に必要な「5つの意識」 第3回 仕事の仕方、進め方 第4回 職場のエチケット 第5回 あいさつのルールとマナー 第6回 身だしなみ、言葉遣い 第7回 面接のマナー 第8回 面接のマナー 第9回 訪問・接客の基本 第10回 ビジネス文書 第11回 FAXとメールのマナー 第12回 席次マナー 第13回 冠婚葬祭マナー 第14回 定期試験 第15回 定期試験解答、まとめ
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）

くすり学科1年

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・印象の良い社会人としての電話応対スキルを習得する
- ・様々なシチュエーションに対し、臨機応変でスムーズな電話応対ができる技術を身に付ける。

前期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
ゼロから教えて電話応対 オリジナルプリント	大野 陽子	ゼロから教えて電話応対 オリジナルプリント	大野 陽子

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第1回 オリエンテーション 第2回 電話応対の基本 第3回 発声、活舌トレーニング 第4回 電話応対 受け方の基本 第5回 電話応対 受け方の基本 第6回 電話応対 基本の流れ 第7回 電話応対 基本の流れ 第8回 敬語・言葉遣い 第9回 敬語・言葉遣い (尊敬語、謙譲語、丁寧語、美化語など) 第10回 電話応対 かけ方の基本 第11回 電話応対 かけ方の基本 第12回 受け方かけ方、基本のロールプレイング 第13回 受け方かけ方、基本のロールプレイング 第14回 定期試験実技 第15回 解答	第1回 前期復習 第2回 電話応対 受け方の応用 第3回 電話応対 受け方の応用 第4回 電話応対 伝言の受け方応用 第5回 電話応対 伝言の受け方応用 第6回 電話応対 伝言の受け方応用 (状況に応じた電話応対) 第7回 電話応対 かけ方の応用 第8回 電話応対 かけ方の応用 第9回 電話応対 かけ方の応用 (薬局、病院、ドラッグストアなど) 第10回 電話応対実技 第11回 電話応対実技 (相手方に合わせた応対) 第12回 受け方かけ方、応用のロールプレイング 第13回 受け方かけ方、応用のロールプレイング 第14回 定期試験実技 第15回 解答
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） (±10点)	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） (±10点)

くすり学科1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

・相手の気持ちを汲み取る方法を学び、実現場においてスムーズにコミュニケーションが取れる技術を習得する

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・コミュニケーション技法

金子 奈津子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

1：1～2コマ コミュニケーション技法について
効果的な自己紹介の方法

※第一部※

2：3～4コマ 第1章 コミュニケーションの基本を身につけよう

3：5～6コマ 第2章 きれいな発声・発音を身につけよう

4：7～8コマ 第3章 正しい日本語を身につけよう

5：9～10コマ 第4章 話す時の心構えを理解しよう

6：11～12コマ } 第5章 効果的な話し方を身につけよう
7：13～14コマ }

8：15～16コマ 第6章 効果的な表現力を身につけよう

※第二部※

9：17～18コマ } 第1章 聞くことの重要性
10：19～20コマ }

11：21～22コマ 報告・連絡・相談

12：23～24コマ ディベート・スピーチ・プレゼンテーション

13：25～26コマ } 職場（同僚）とのコミュニケーションの取り方
世代別コミュニケーションの取り方

14：27～28コマ 定期試験

15：29～30コマ 試験解答・コミュニケーション技法まとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（提出物、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）

目標取得資格名＜ 日本語ワープロ検定1級 ＞

修得目標

- ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、1級以上の取得を目指す

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルテキスト	新田 洋子		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

- 1：1～2コマ（合同授業）ガイダンス IME使用方法
タッチタイピング入力練習（以降継続）
- 2：3～4コマ（合同授業）作表練習 ルビの設定
- 3：5～6コマ（合同授業）均等割付 通信文書体裁
ページ・書式設定 ヘッダーの挿入
- 4：7～8コマ グリッド線設定 図形描画で地図作成
印刷
- 5：9～10コマ（合同授業）きりとり線の作成
受験級の選択 10分間入力問題練習
- 6：11～12コマ 答案の採点練習 通信文書作成練習
- 7：13～14コマ 実力養成
- 8：15～16コマ 文書デザイン検定の説明 作表応用
塗りつぶし画像 ドロップキャップ
- 9：17～18コマ } 指定した課題と受験級の過去問題の
10：19～20コマ } 成果物を印刷して提出→添削・返却
11：21～22コマ } →訂正
12：23～24コマ }
- 13：25～26コマ 差し込み印刷 前期試験対策
- 14：27～28コマ 前期試験
- 15：29～30コマ 前期試験講評
タブとリーダー ビジネスメール
- ※4/14・4/21・4/28・5/19は出講できないため、
BまたはCグループと合同授業になります。
※合同授業の内容は変更する場合があります。

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

定期試験＋平常点（提出物、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）

目標取得資格名＜ 日本語ワープロ検定2級 ＞

修得目標

- ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、2級以上の取得を目指す

教育時間/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

・オリジナルテキスト

福田 有花

授 業 進 行 計 画

- 1：1～2コマ （合同授業）ガイダンス
USBメモリの取扱 タッチ化ペン
- 2：3～4コマ （合同授業）ヘッダー ルビの設定
表の挿入 印刷とファイルの設定
- 3：5～6コマ（合同授業）ビジネス文書の編集（基本）
ページ設定 均等割り付け
- 4：7～8コマ ビジネス文書の編集（準2級）
きりとり線（2級）
- 5：9～10コマ （合同授業）ビジネス文書練習
10分間入力練習 検定採点基準
- 6：11～12コマ 各自検定練習級の選択と練習
- 7：13～14コマ 過去問題で練習→印刷→提出→
提出して返却
- 8：15～16コマ 過去問題で練習→印刷→提出→
提出して返却
- 9：17～18コマ 過去問題で練習→印刷→提出→
提出して返却
- 10：19～20コマ 過去問題で練習→印刷→提出→
提出して返却
- 11：21～22コマ 文書デザインに必要なスキル
図形の作成と編集 画像挿入
- 12：23～24コマ 塗りつぶし画像 ドロップキャップ
地図の作成（上級内容）
- 13：25～26コマ 文書デザイン検定練習
- 14：27～28コマ 前期試験
- 15：29～30コマ タブとリーダー文書デザイン検定練習
前期試験講評

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（提出物、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）

目標取得資格名＜ 日本語ワープロ検定3級・準2級 ＞

修得目標

- ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、3級・準2級以上の取得を目指す

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルテキスト	中島 眞知子		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

- 1：1～2コマ ワード、検定、使用ソフト等の概要説明
タッチタイピング練習
- 2：3～4コマ 文字編集、文章の修正、表の挿入
- 3：5～6コマ ビジネス文書の編集（検定3級レベル）
速度練習
- 4：7～8コマ ワープロ準2級の手順 複雑な表
- 5：9～10コマ ワープロ検定練習
- 6：11～12コマ ワープロ検定練習
- 7：13～14コマ ワープロ検定練習
- 8：15～16コマ ワープロ検定練習
- 9：17～18コマ ワープロ検定練習
- 10：19～20コマ ワープロ検定練習、テキスト（図形など）
- 11：21～22コマ ワープロ検定練習、テキスト（図形など）
- 12：23～24コマ ワープロ検定、デザイン検定練習
- 13：25～26コマ ワープロ検定、デザイン検定練習
- 14：27～28コマ ワープロ検定、デザイン検定練習
定期試験
- 15：29～30コマ ワープロ検定、デザイン検定練習
試験講評

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

定期試験＋平常点（提出物、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）			
目標取得資格名＜ 情報処理検定（表計算）1級 ＞			
<p>修得目標</p> <p>・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、1級以上の取得を目指す</p>			
前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルテキスト	新田 洋子		
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>1：1～2コマ（合同授業）ガイダンス フォルダー作成 四則演算 表示形式</p> <p>2：3～4コマ（合同授業）テンキー入力練習 桁数処理関数 並べ替え</p> <p>3：5～6コマ（合同授業）前回までの復習 構成比率 基本の関数 IF関数</p> <p>4：7～8コマ IF関数とAND・OR関数のネスト VLOOKUP関数 グラフ作成 準2級例題</p> <p>5：9～10コマ（合同授業）準2級範囲の復習 2級例題1</p> <p>6：11～12コマ 準2級と2級範囲の実力養成</p> <p>7：13～14コマ IF関数とVLOOKUP関数のネスト 2級例題2</p> <p>8：15～16コマ 2級範囲の実力養成</p> <p>9：17～18コマ 2級範囲の小テスト データベース関数</p> <p>10：19～20コマ データベース関数の復習 SUMIF関数 準1級例題</p> <p>11：21～22コマ } 準1級範囲の実力養成 12：23～24コマ }</p> <p>13：25～26コマ 前期試験対策</p> <p>14：27～28コマ 前期試験</p> <p>15：29～30コマ 前期試験講評 検定試験対策</p> <p>※4/14・4/21・4/28・5/19は出講できないため、 BまたはCグループと合同授業になります。 ※合同授業の内容は変更する場合があります。</p>			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
<p>定期試験＋平常点（提出物、授業態度）</p> <p>（±10点）</p>			

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）			
<p>目標取得資格名＜ 情報処理検定（表計算）2級 ＞</p> <p>修得目標</p> <p>・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、2級以上の取得を目指す</p>			
前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルテキスト	福田 有花		
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>1：1～2コマ（合同授業）ガイダンス EXCELの概要 四則演算 例題と練習 データの表示形式</p> <p>2：3～4コマ（合同授業）テンキー入力 簡単な関数 桁数処理関数 並べ替え（基本操作）</p> <p>3：5～6コマ （合同授業）桁数処理関数、絶対参照、 構成比、IF関数</p> <p>4：7～8コマ 検定練習の解き方（3級レベル）</p> <p>5：9～10コマ VLOOKUP関数、グラフ（準2級レベル）</p> <p>6：11～12コマ 表計算準2級 検定練習</p> <p>7：13～14コマ 論理関数（IF関数、AND関数、OR関 数）</p> <p>8：15～16コマ 表計算準2级以上 検定練習 過去問題を使った練習→印刷→提出 →添削して返却</p> <p>9：17～18コマ 表計算準2级以上 検定練習</p> <p>10：19～20コマ 表計算準2级以上 検定練習</p> <p>11：21～22コマ 表計算準2级以上 検定練習</p> <p>12：23～24コマ 表計算準2级以上 検定練習</p> <p>13：25～26コマ 表計算準2级以上 検定練習</p> <p>14：27～28コマ 前期試験</p> <p>15：29～30コマ 前期試験講評</p> <p>※合同授業の内容は変更する場合があります。</p>			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）		定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	

くすり学科 1 年生（医療事務学科と合同）			
目標取得資格名< 情報処理検定（表計算）準2級 >			
<div>修得目標</div> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、準2級以上の取得を目指す 			
前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルテキスト	中島 眞知子		
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
1：1～2コマ エクセルの概要、データの修正・削除、セル・行・列・ワークシートの挿入・削除 2：3～4コマ 数式の入力、四則演算、簡単な関数 3：5～6コマ 桁数処理関数、構成比、IF関数 4：7～8コマ 検定問題の解き方（3級レベル） 表の書式 ヘッダー 印刷 5：9～10コマ 表計算3級 検定練習（各自） 6：11～12コマ 表計算3級 検定練習 7：13～14コマ 準2級レベル VLOOKUP関数、グラフ 8：15～16コマ 表計算3級・準2級以上 検定練習 9：17～18コマ 表計算3級・準2級以上 検定練習 10：19～20コマ 表計算3級・準2級以上 検定練習 11：21～22コマ 表計算3級・準2級以上 検定練習 12：23～24コマ 表計算3級・準2級以上 検定練習 13：25～26コマ 表計算準2級以上 検定練習 14：27～28コマ 表計算準2級以上 検定練習 定期試験 15：29～30コマ 表計算準2級以上 検定練習 試験講評			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）			

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）

目標取得資格名＜ PC関連検定取得 ＞

修得目標

- ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、各検定の1級以上を取得する。また、既に取得済みの学生は上の級を目指す

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・オリジナルテキスト

新田 洋子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～2コマ ガイダンス 10月7日検定試験対策
表計算検定準1級復習
- 2：3～4コマ 文字列操作関数 フィルタ（抽出）
日付・時刻関数 ABS関数
- 3：5～6コマ 表計算検定1級練習
実力養成・練習級の決定
- 4：7～8コマ } 表計算・ワープロ・文書デザイン検定
5：9～10コマ } 練習級の過去問題
6：11～12コマ } →成果物の印刷・提出
7：13～14コマ } →添削・返却
→訂正
- 8：15～16コマ 11月30日（木）実施検定試験対策
- 9：17～18コマ } A～Cグループ合同授業 2月検定対策
10：19～20コマ }
- 11：21～22コマ ワープロまたは文書デザイン検定
小テスト対策
- 12：23～24コマ ワープロまたは文書デザイン検定
小テスト 後期試験対策
- 13：25～26コマ 後期試験
- 14：27～28コマ 後期試験講評
2月22日（木）実施検定試験対策
- ※合同授業はA～Cグループのいずれかの講師が担当

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生（医療事務学科と合同）

目標取得資格名＜ PC関連検定取得 ＞

修得目標

- ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、各検定の2級以上の取得を目指す。また既に取得済の学生は上の級を目指す

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・オリジナルテキスト	福田 有花

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
	1：1～2コマ ガイダンス 10月7日検定試験対策 表計算、ワープロ、文書デザイン検定2級 2：3～4コマ 表計算、ワープロ、文書デザイン検定2級 3：5～6コマ 表計算、ワープロ、文書デザイン検定2級 4：7～8コマ 実力養成・練習級の決定 5：9～10コマ 6：11～12コマ 7：13～14コマ 8：15～16コマ 9：17～18コマ 10：19～20コマ 11：21～22コマ 後期定期試験対策 12：23～24コマ 後期定期試験対策 13：25～26コマ 後期試験 14：27～28コマ 後期試験講評
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）

くすり学科1年生(医療事務学科と合同)

目標取得資格名< PC関連検定取得 >

修得目標

- ・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、各検定の準2級以上を取得する。また既に取得済の学生は上の級を目指す

前期/授業予定コマ数： コマ(1授業45分) 後期/授業予定コマ数：28コマ(1授業45分)

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・オリジナルテキスト

南里 純子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1 : 1~2 コマ ガイダンス 10月7日検定試験対策
表計算、ワープロ、文書デザイン検定準2級
- 2 : 3~4 コマ 表計算、ワープロ、文書デザイン検定準2級
- 3 : 5~6 コマ 表計算、ワープロ、文書デザイン検定準2級
実力養成・練習級の決定
- 4 : 7~8 コマ
- 5 : 9~10 コマ } 表計算・ワープロ・文書デザイン
検定練習
- 6 : 11~12 コマ } 練習級の過去問題→成果物の印刷・提出
- 7 : 13~14 コマ }
- 8 : 15~16 コマ 11月30日(木)実施検定試験対策
- 9 : 17~18 コマ } A~Cグループ合同授業 2月検定対策
- 10 : 19~20 コマ }
- 11 : 21~22 コマ 後期定期試験対策
- 12 : 23~24 コマ 後期定期試験対策
- 13 : 25~26 コマ 後期試験
- 14 : 27~28 コマ 後期試験講評

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点(小テスト、授業態度)
(±10点)

くすり学科1年

目標取得資格名< なし >

修得目標

採用試験の最新動向を把握し、主に一般常識の学力向上に努める。
インターンシップ実習先で学生が困らない為の情報を提供する。2年次の就職活動がスムーズに始められるように履歴書の書き方をマスターさせる。

前 期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分） 後 期/授業予定コマ数：28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
オリジナルプリント	異 宏友	オリジナルプリント	異 宏友

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第1回 就職に関する説明及び一般教養の重要性 第2回 漢字問題 第3回 漢字問題 第4回 漢字問題 第5回 漢字問題 第6回 計算問題 第7回 計算問題 第8回 計算問題 第9回 計算問題 第10回 計算問題 第11回 これまでの復習 第12回 ペン字講習用履歴書作成 第13回 スーツ着こなしに関するレクチャー 第14回 定期試験 第15回 試験結果解説	1：1～2コマ ・スーツの着こなしチェック ・ドラッグ選考方法（登販） 2：3～4コマ ・実習スケジュール等 ・作文練習（登販） 3：5～6コマ ・ペン字講習① 4：7～8コマ ・ペン字講習② 5：9～10コマ ・ペン字講習③ 6：11～12コマ ・ハンコ押し ・業界講話（登販） 7：12～14コマ ・自己PR作成 ・業界講話（登販） 8：15～16コマ ・志望動機作成 ・業界講話（登販） 9：17～18コマ ・履歴書作成 ・業界講話（登販） 10：19～20コマ ＊クレペリン検査 11：21～22コマ ・実習事前指導①・業界講話（登販） 12：23～24コマ ・実習事前指導②・就職調書（登販） 13：25～26コマ ・メイク講座 14：27～28コマ ・就職用写真撮影
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	80%以上の出席で単位修得とする。

くすり学科1年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名＜薬学検定2級＞

修得目標

・薬学検定2級の出題科目となっており、2年次で受験する本試験で合格基準80%以上を目標とする。
 ・実際の医療現場で使用する医薬品の作用や効果（効能）、副作用、使用上の注意等の知識を修得し、実現場で活用できるようにする。

※この科目は調剤薬局での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・薬学検定試験2級対策 オリジナルプリント	岡野 祐規子

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

	1：1～2コマ オリエンテーション 全身麻酔薬・催眠薬 2：3～4コマ 向精神薬・抗てんかん薬 3：5～6コマ 解熱薬・抗炎症薬 4：7～8コマ 末梢神経系に作用する薬 5：9～10コマ 心臓血管に作用する薬 6：11～12コマ 抗アレルギー薬 7：13～14コマ 呼吸器系に作用する薬 8：15～16コマ 心臓血管系に作用する薬 9：17～18コマ 消化器系に作用する薬 10：19～20コマ 泌尿器系に作用する薬 病原微生物に作用する薬 11：21～22コマ 糖尿病治療薬・脂質異常症治療薬 高尿酸血症治療薬 12：23～24コマ 血液・造血器に作用する薬 13：25～26コマ まとめ 14：27～28コマ 定期試験 15：29～30コマ 解答
--	---

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）
--	-------------------------------

くすり学科1年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名＜調剤事務管理士＞

修得目標

- ・医療機関や調剤薬局で必要不可欠な医療保険制度の基本を理解し、実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・医療保障制度	江田 美保

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
	第1回 医療保障制度の体系 第2回 医療保険の仕組み 第3回 医療保険の種類1 第4回 保険保険の種類2 第5回 保険給付1 第6回 保険給付2 第7回 保険給付3 第8回 医療機関の分類 第9回 その他の医療制度1 第10回 その他の医療制度2 第11回 その他の医療制度3 第12回 過去問題 第13回 過去問題 第14回 定期試験 第15回 定期試験解答
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）

くすり学科1年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名＜調剤事務管理士＞

修得目標

- ・保険調剤薬局で行う調剤報酬の全体像をつかみ、調剤報酬請求事務の必要性・重要性の理解を深める。
- ・調剤事務管理士技能認定試験の出題範囲における実技・学科共に合格基準70%以上を目標とする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数：114コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・調剤薬局事務講座

池田 忍

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～8 調剤薬局での事務の仕事
- 2：9～16 薬剤及び算定の基礎知識
- 3：17～24 調剤報酬の算定（調剤基本料、薬剤料）
- 4：25～32 “ （薬剤調整料、加算）
- 5：33～36 “ （調剤管理料、薬学管理料）
- 6：37～44 レセプトの基礎知識、作成演習
- 7：45～52 レセプト作成演習
- 8：53～58 ”
- 9：59～66 ”
- 10：67～74 ”
- 11：75～82 薬の基礎知識、検定対策
- 12：83～90 検定対策過去問題（学科、レセプト）
- 検定対策：1月12日～1月25日
- 13：91～98 ”
- 14：99～106 定期試験
- 15：107～114 試験解答

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科1年生（健康・医薬品アドバイザーコース、美容・化粧品アドバイザーコース）

目標取得資格名<なし>

修得目標

・ドラッグストア業界の就職試験時の集団面接・グループディスカッション等について学び、試験の合格を目標とする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・オリジナルプリント	添田 衛

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

	第1回 ガイダンス 第2回 グループディスカッションの説明・実践 第3回 ↓ 第4回 ↓ 第5回 ↓ 第6回 集団面接の説明・実践 第7回 ↓ 第8回 ↓ 第9回 ↓ 第10回 就活のコツ 第11回 ↓ 第12回 ↓ 第13回 ↓ 第14回 定期試験 第15回 定期試験、解答解説
--	--

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）
--	-------------------------------

くすり学科1年生（健康・医薬品アドバイザーコース、美容・化粧品アドバイザーコース）

目標取得資格名<なし>

修得目標

・ドラッグストア業界の就職試験時の筆記試験（一般常識中心）の合格を目標とする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・オリジナルプリント

添田 衛

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

第1回 ガイダンス

第2回 漢字の読み書き

第3回 二語の関係

第4回 語句の用法

第5回 熟語の意味

第6回 同意語、類義語

第7回 計算問題

第8回 速さと距離

第9回 割合

第10回 損益算

第11回 濃度

第12回 確率

第13回 時事問題

第14回 定期試験

第15回 定期試験、解答解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）

（±10点）

くすり学科 1 年生（健康・医薬品アドバイザーコース）

目標取得資格名＜販売士検定3級＞

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定3級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・流通小売業の基本的知識から商業集積までの知識を習得し、流通業務を実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 14コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・販売士3級テキスト	小林 良治

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

	第1回 ガイダンス 第2回 流通と小売業 小売業とは何か 第3回 組織形態別小売業の基本 第4回 チェーンストアの基本的役割 意味・狙い・種類・特徴 第5回 販売形態の種類と特徴 店舗販売・無店舗販売・ネット販売等 第6回 小売業態の基本知識 業種と業態の違い・専門店の運営特性 第7回 百貨店の運営特性 第8回 SuSの運営特性・SMの運営特性 第9回 HCの運営特性 第10回 DgSの運営特性・COOP運営特性 CVS運営特性 第11回 商店街の現状と特徴 第12回 ショッピングセンターの課題と方向性 第13回 日本型ショッピングセンターの新たな形態 定期試験 第14回 試験結果解説
--	---

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）
--	-------------------------------

くすり学科 1 年生（健康・医薬品アドバイザーコース）			
目標取得資格名＜販売士検定 3 級＞			
<p>修得目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定3級の合格基準 70%以上の合格を目標とする。 ・商品化政策、利益管理、在庫管理、物流システムなど、実現場で活用できるようにする。 			
前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数： 14コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・販売士 3 級テキスト	小林 良治
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
		<p>第1回 ガイダンス</p> <p>第2回 商品の基本・商品の本体要素 商品とは何か・商品の分類・マーチャндаイジグの基本</p> <p>第3回 商品の基本計画・顧客ニーズへの対応</p> <p>第4回 販売計画の策定・販売計画の策定・仕入計画策定の基本知識棚割とディスプレイの基本知識</p> <p>第5回 物流の基本知の基本 多頻度小口配送の進展・物流センター機能 価格設定・売価設定の基本・利益の構造</p> <p>第6回 在庫管理の基本・在庫管理の必要性・在庫データの活用、価格設定・売価設定の基本・利益の構造</p> <p>第7回 販売管理の基本・POSシステムによる販売データ活用バーコードの基本知識・バーコードの仕組みとJANコード</p> <p>ストアオペレーション</p> <p>第8回 ストアオペレーションの基本</p> <p>第9回 包装技術の基本・包装の目的と意義</p> <p>第10回 包装の種類と方法・和式進物包装</p> <p>第11回 ディスプレイの基本 ディスプレイの原則・</p> <p>第12回 ディスプレイの基本的パターン 什器備品・ショーウィンドウ陳列技術</p> <p>第13回 定期試験</p> <p>第14回 試験結果解説</p>	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
		<p>定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）</p> <p>（±10点）</p>	

くすり学科1年生（健康・医薬品アドバイザーコース）

目標取得資格名＜販売士検定3級＞

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定3級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・3P・4P戦略を中心としたマーケティングミックス、商圈、市場調査、顧客戦略などを学習する。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 14コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・販売士3級テキスト	小林 良治

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

	<p>第1回 ガイダンス（マーケティング・販売経営管理）</p> <p>第2回 小売業のマーケティングの基本</p> <p>第3回 4P理論の小売業への適応</p> <p>第4回 顧客満足経営の基本FSPの基本知識</p> <p>第5回 商圈の設定と出店の基本 立地条件と出店の基本知識</p> <p>第6回 売場起点の購買促進の基本、3P戦略 インバウンド</p> <p>第7回 顧客志向型売場づくりの基本 店舗照明の基本知識（テキスト終了）</p> <p>【販売経営管理】</p> <p>第8回 販売員の役割の基本</p> <p>第9回 販売員の法令知識</p> <p>第10回 小売業の計数管理 利益の構造、売上高・売上原価・ロス高</p> <p>第11回 粗利益高・商品の効率 売上総利益と営業利益の関係</p> <p>第12回 実務における計算、消費税の基本</p> <p>第13回 店舗管理の基本、金券とは何か 金銭管理の留意点、万引きの防止策 衛生管理の基本知識、HACCP、JAS法</p> <p>第13回 定期試験</p> <p>第14回 試験結果解説</p>
--	---

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

	<p>定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）</p> <p>（±10点）</p>
--	--

くすり学科1年生（美容・化粧品アドバイザーコース）

目標取得資格名 <なし>

修得目標

・今後、メイクを学んでいく上で必要となるメイクの基礎を学び、実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・化粧品検定対策テキスト

正木 庸子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

1：1～2 美肌とは/肌タイプ/季節と肌/断面図

2：3～4 断面図/皮膚の構造、仕組み、働き

3：5～6 皮脂膜/ターンオーバー/基底膜

4：7～8 真皮の仕組み/皮膚の役割/付属器官

5：9～10 紫外線、日焼け止め/乾燥/保湿成分

6：11～12 ニキビ/毛穴/シミ、美白成分

7：13～14 くすみ/くま

8：15～16 しわ/たるみ/劣化の要因

9：17～18 マッサージ/リンパ/頭皮/筋肉と骨格

10：19～20 クレンジング/洗顔/化粧水/美容液

11：21～22 肌悩み対処法/お手入れ順

12：23～24 唇/睫毛/ボディ、ヘア/手、爪
睡眠/食生活/運動/入浴

13：25～26 テスト

14：27～28 解答、総括

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科 1 年生（美容・化粧品アドバイザーコース）

目標取得資格名＜化粧品検定 2 級＞

修得目標

- ・美容関係の商品を取り扱う上で、皮膚の構造についての基礎知識を習得する。
- ・多くの基礎化粧品を取り扱うために必要な知識として肌タイプの種類を理解する。

前期/授業予定コマ数： コマ（1 授業 4 5 分） 後期/授業予定コマ数： 1 4 コマ（1 授業 4 5 分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・化粧品検定対策テキスト	正木 庸子 永田 沙希子

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
	第 1 回 ベースメイクの仕方 第 2 回 アイメイクの仕方 第 3 回 アイメイクの仕方/チーク、口紅の付け方 第 4 回 肌悩みのカバー方法 第 5 回 肌の基礎知識/皮膚断面図 確認テスト 第 6 回 肌の基礎知識/断面図/役割 確認テスト 第 7 回 紫外線と日焼け止め 確認テスト 第 8 回 ニキビ/毛穴/シミ/美白成分くすみ/くま 第 9 回 ニキビ/毛穴くすみ/くま/しわ/たるみ 確認テスト 第 10 回 肌トラブルについて確認テスト 第 11 回 スキンケアについて確認テスト 第 12 回 顔以外のパーツ/生活習慣 確認テスト 第 13 回 定期試験 第 14 回 解答、総括
成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
	定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）